



学芸員養成課程向けの映像教材!

# 博物館

を支える

# 学芸員

# の仕事

2020年1月  
発売

学芸員の仕事について、資料の収集から展示、研究・調査、教育・普及まで、プロセス全体を知ることができる内容です。  
現代の博物館や学芸員について学べる映像教材です。

各巻30分

監修：金山喜昭(法政大学キャリアデザイン学部教授)/駒見和夫(明治大学文学部教授)/半田昌之(日本博物館協会専務)

全3巻揃価格	同時1アクセス(本体)	同時3アクセス(本体)
	¥171,600	¥264,000

巻	タイトル	同時1アクセス(本体)	同時3アクセス(本体)	商品コード
第1巻	資料の収集と整理保管	¥57,200	¥88,000	1031393879
第2巻	調査研究から展示へ	¥57,200	¥88,000	1031393880
第3巻	教育普及・市民との連携	¥57,200	¥88,000	1031393881

制作・著作：丸善出版株式会社映像メディア部

## 1 巻

### 資料の収集と整理保管 (30分)

【協力: 三重県総合博物館】

博物館では歴史や民俗、自然などに関する多種多様な資料を収集、整理保管、管理しています。収集された資料は整理作業を経て、博物館のさまざまな場面で活用され、そして適切に保管して後世へ伝えられていきます。この巻では、資料の受け入れから登録、収蔵のプロセスを解説し、整理や保管の工夫や留意点などについても紹介していきます。

- ① 資料の受入から保管まで 受け入れ作業、目録作成、収蔵庫へ、定期点検 など
- ② 保存・管理 収蔵庫管理、展示室での管理、IPM など
- ③ 診断 アクシデントの対策(虫、菌、塩、光、自然災害、人災)、損傷の種類、修復の発注 など

## 2 巻

### 調査研究から展示へ (30分)

【協力: 三重県総合博物館】

学芸員は博物館の方針のもとで調査研究を行い、その成果は展示などで広く社会に公開します。この巻では、前半では人文系と自然系の各学芸員の調査研究活動を紹介します。後半では企画展が開催されるまでのプロセスを紹介しながら、学芸員が協同して作り上げていく様子や、学芸員が企画展に込めた思い、やりがいなどを伝えます。

- ① 調査・研究 フィールドワーク、デスクワーク、研究機器、研究方法 など
- ② 常設展示 目的や工夫した点を学芸員へインタビュー、展示方法のバリエーションの紹介 など
- ③ 特別展示 企画、資料の貸借手続き、運搬、展示作業、図録作成、広報 など
- ④ 展示技術 照明、ガラスケース、保存環境への配慮 など

## 3 巻

### 教育普及・市民との連携 (30分)

【協力: 三重県総合博物館】

調査研究の成果を市民へ伝え、市民の学びをサポートする教育普及活動を行うことは学芸員の重要な役割です。この巻では、前半では教育普及活動の種類や事例、意義などを解説していきます。後半では平塚市博物館で長年取り組んでいる、市民と連携する博物館活動の事例を多数紹介します。

- ① 館内での教育・普及 ワークショップ、HP作成、SNS利用 など
- ② 館外への教育・普及 出前授業、地域連携(市民グループ、観察会、観察ツアーなど) など
- ③ ボランティア 募集、養成、活動内容、コミュニケーション など